

# こころ

～ 笑顔のために ～

## 【基本理念】

自分、家族、仲間、地域。

大切なものに向き合えば、したいことが見えてくる。

心を込めて行動すれば、相手に届き、笑顔が生まれる。

笑顔は広がっていき、地域は明るくなる。

自分の「こころ」を信じ、あの人の「笑顔」のために歩もう。

## 【基本方針】

- ・人材育成
- ・公益事業の発展
- ・積極的な交流事業の開催
- ・対外事業への協力
- ・会員の拡大

## 【はじめに】

私は自分を変えたくて十和田青年会議所に入会しました。当時は自分自身を信じられず、何をすれば良いのかわかりませんでした。時は過ぎ、いま振り返ってみてはっきりしていることは、自分が少し変わったと実感できること、そして十和田青年会議所に入会して良かったと思っていることです。

そのように思えるまでに様々な人と出会い、様々なことがありました。私は「こころ」を大切にすることを得てから変わり始めました。

十和田市秋まつり中日「お祭り広場」、東日本大震災被災地支援、わんぱく相撲などから、誰かのために行動しているときの喜びや充実感、地域文化を推進することの大切さ、地域への「恩」返しの心を持つことを学びました。そしてウマジンによるアート体験事業から、自分と向き合い、自分の心の声に耳を傾け、それを行動に移せば熱意が人へ伝わる。人へ伝わることにより理解を得られ、想像以上の発展へとつながること。さらに持続するエネルギーの源は楽しさだと学びました。これらはおぼろげながら自分の「志」と言えるものになりました。

また、青年会議所は会員と一緒に多くの時間と場面を過ごし、苦楽を共にすることで、お互いを理解し合います。そこから、労を惜しまず行動するこの人のために、出来る限りのことをしてあげたい、と思うようになります。事業が終わった後、笑顔で語り合う瞬間が私は大好きです。相手に対する「思いやり」の心と、一生語り継ぐであろう「思い出」が得られるすばらしい組織だと考えています。

私のJC運動を支えてくれている家族の「愛」や、社員の協力を心にとどめておくことも学びました。また、支えてくれている人がいる貴重な時間なのだから、いま自分ができることをやり切ろうと考えるようになりました。

自分の「志」、家族からの「愛」、仲間への「思いやり」、地域からの「恩」

大切なものに正面から向き合うことで、したいことが見えてくると思います。心を込めて一生懸命行動すれば、その想いは相手に届き、笑顔を生むことができます。そして私たちも笑顔になり、笑顔はどんどん広がっていきます。

自分を信じる、誰かのために行動する、本気は伝わる、笑顔は広がっていく。共通するのは「こころ」の大切さ。笑顔は空気を明るくしますよね。それこそが地域を発展させる第一歩だと考えます。

私はこの学びを2015年度の運営に反映させたいと考えています。

## 【人材育成】

まずは会員が一個人としても高い資質を持ち、魅力のある人となることが重要です。それを青年会議所のルールやセミナーなどをおして養います。魅力ある会員が事業を行い、外部の方と接することで、十和田青年会議所が地域の次世代を担う人づくりに適している組織だと理解していただけると考えています。

## 【公益事業の発展】

公益社団法人として青少年育成事業と文化推進事業の実施を定めております。この公益事業をこれまで以上に地域貢献できるものへと発展させることで、十和田青年会議所の存在と目的をさらに地域の方々に知っていただけると考えています。

## 【積極的な交流事業の開催】

積極的に多くの方々と交流する組織となることで、同年代と接する機会が増え、会員や組織の魅力を直接お伝えできます。十和田青年会議所への理解を深めていただけると考えています。

## 【対外事業への協力】

「日本青年会議所第 64 回全国大会東北八戸大会」「第 10 回 B-1 グランプリ全国大会十和田大会」へ協力することで、十和田青年会議所が世の中の広さを知り、交流の幅も広くなり、おもてなしの心を育めるので、会員や組織が成長する好機だと考えています。

## 【会員の拡大】

十和田青年会議所の抱える最大の課題は会員減少です。これを解決するため

には退会の防止と新入会員の拡大が必要です。退会の防止には、全ての会員が事業にかかわることによる充実感や満足感の向上、事業の見直しによる年間を通した運動サイクルの平均化を行って対応します。新入会員の拡大には、すべての事業に拡大につながる取り組みを加え、十和田青年会議所が魅力ある組織と理解してもらい、達成しようと考えています。

## 【結びに】

私は十和田青年会議所が、これからもこの地域にあり続けて欲しいです。それは、この組織が大切な人生の一部を費やすのに値すると実感しているからです。

2015年度は、自分の心と向き合い、事業に心を込め、地域に心を届ける意識を持ち行動します。その結果、たくさんの笑顔が生まれ、笑顔はどんどん広がっていくことでしょう。自分を信じて行動することが、地域を明るくする。そしてその笑顔が十和田青年会議所の魅力を高め、会員拡大につながります。自分の成長、地域の発展、組織の強化がリンクする一年にしたいと考えています。

これらは私ひとりでは何ひとつ実現できません。ひとりひとりがこの組織の当事者として、心を込めて行動する必要があります。みんなでいっしょに笑顔を増やしましょう。ご協力よろしく願いいたします。

## 社会創造室

### お祭り委員会

1. 文化推進事業 第45回十和田市秋まつり中日「お祭り広場」プロデュース
2. 地域の魅力発信事業

### 青少年育成委員会

1. 青少年育成事業 青少年対象事業
2. 青少年育成事業 わんぱく相撲
3. 60周年準備

## 地域交流室

### 拡大交流委員会

1. 地域の方々との交流共同事業
2. 会員拡大
3. 会員交流事業

### 地域連携委員会

1. (公社) 日本青年会議所全国大会 in 東北八戸大会との連携事業
2. 文化推進事業 地域の魅力発見事業

## 運営室

### 総務局

1. 第5回定時総会
2. 第6回定時総会
3. 臨時総会
4. 新年祝賀会
5. 卒業式
6. 例会・理事会の会場設営
7. 総会・理事会・常任理事会の資料の確認（コンプライアンスのチェック）
8. 各委員会事業の記録・広報
9. ホームページの管理・更新
10. 特別会員通信の作成・発行
11. 例会の開催
12. 選挙管理委員会の設置
13. JAYCEEとしての資質向上事業

### 事務局

1. 渉外業務
2. 理事会・常任理事会の設営並びに資料の確認
3. 他団体との連絡調整
4. 褒賞委員会の設置・運営
5. 事業報告書発行
6. 資質向上研修事業
7. B-1 グランプリ十和田大会との連携

### 財政局

1. 財政の適切な管理・執行
2. 登記、会計管理
3. 各事業の収支予算案並びに決算書の確認
4. 公益社団法人格の維持・継続

## 担当例会並びに主要事業（案）

- 1月 総務局（新年祝賀会）◎
- 2月 事務局（資質向上研修事業）◎  
総務局（第5回定時総会）
- 3月 拡大交流委員会（会員拡大事業）◎
- 4月 総務局（JAYCEEとしての資質向上事業）◎
- 5月 青少年育成委員会（青少年育成事業）◎
- 6月 地域連携委員会（地域の魅力発見事業）◎  
青少年育成委員会（わんぱく相撲十和田場所）
- 7月 総務局（臨時総会）◎
- 8月 拡大交流委員会（会員拡大事業）◎  
青少年育成委員会（わんぱく相撲全国大会）
- 9月 お祭り委員会（中日お祭り広場）◎  
地域連携委員会（日本青年会議所全国大会 in 東北八戸大会）
- 10月 事務局（B-1 グランプリ十和田大会）◎
- 11月 事務局（本・次年度合同）◎
- 12月 総務局（第6回定時総会）◎
- 随 時 地域の魅力発信事業（お祭り委員会）、60周年準備（青少年育成委員会）  
会員拡大（拡大交流委員会）

◎定例会

※委員会事業の内必ずひとつを副委員長に担当させる

2015年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

委員会名 **青少年育成委員会**

協議開催日: 2014.11.17

<b>委員長</b>	宮内拓也	<b>副委員長</b>	笹沼峰尚
	姓名信之		漆館保

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2015予算		2014予算	2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
青少年育成事業	職業体験事業	子供が職業体験で学んだ事を通じて働くことの喜びや仕事への意欲を育む。	各分野の企業に協力頂き、子供たちに色々な仕事の体験の場を提供する。 十和田市近隣在住の子供を対象に各職業別のブースを設けて実習体験を行う。	5月17日(日)	188,000		150,000	100,000	5月例会	公益事業	2月常任理事会
	わんぱく相撲支援	わんぱく相撲を通じて子供たちの成長と友情を育む。	わんぱく相撲十和田場所開催 わんぱく相撲全国大会への支援、引率	LOM大会/6月 全国大会/8月	120,000		115,000	115,000		公益事業	3月常任理事会
60周年準備	十和田青年会議所60周年準備事業	60周年記念事業のテーマである青少年の育成について何をすべきかを見出す為の会議を行い、具体案を創出する。	60周年記念事業をどのような形で行うのかを一年を通じて会議を定期的に行う。 昨今において青少年においてのケーススタディー(事例研究)を行い、60周年事業の内容を見出す。	随時		54,000				その他	1月常任理事会
					公益事業 2015予算計	その他事業 2015予算計	2014予算計	2013予算計			
					308,000	54,000	265,000	215,000			

2015年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

委員会名 **お祭り委員会**

協議開催日: 2014/12/1

<b>委員長</b>	小関 教仁	<b>副委員長</b>	中野 隆生
	佐々木 智彦		岸塚 健太郎

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2015予算		2014予算	2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
文化推進事業	第45回十和田市秋まつり 中日「お祭り広場」 プロデュース	十和田市秋祭りの継承と新たな発展を目指し、お祭りを通じて地域の文化推進を図る。	・お祭り広場企画、運営 ・各種会議の開催 ・有識者会議 ・第9回十和田囃子競演会 ・太鼓車コンテスト ・夜間運行 ・中日「おまつり広場」の運営全体説明会	9月12日(土)	2,390,000		2,200,000	2,140,000		公益事業	6月 常任理事会 ※4月上程
	秋祭り中日「おまつり広場」 公式キャラクターを使った 十和田の魅力発信事業	既に十和田市のキャラクターとして定着しつつあるウマジンを使い、昨年に引き続きウマジンワークショップの開催や中日ウマジンパレード山車運行やその他魅力発信事業を行い文化推進を図る。	・ウマジンワークショップ ・中日ウマジンパレード山車運行 ・その他魅力発信活動	随時							公益事業
					公益事業 2015予算計	その他事業 2015予算計	2014予算計	2013予算計			
					2,390,000	0	2,200,000	2,140,000			

2015年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

2015年度委員会事業計画(案)並びに予算(案)

委員会名	地域連携委員会	協議開催日:	H26.11.21	委員長	深堀 貴幸	副委員長	中村 昌昭
				鎌田 久美子	吉田 淳		

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2015予算		2014予算	2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
(公社)日本青年会議所全国大会in東北八戸大会との連携事業	第64回(公社)日本青年会議所全国大会in東北八戸大会との連携事業	大会主管である(公社)八戸青年会議所や各地のLOMと連携し、親交を深めるとともに、十和田市の魅力をPRすることで、地域社会の活性化を図る。	・(公社)八戸青年会議所との連携。 ・来訪された方々へ向けて十和田市のPR活動。 ・十和田市周辺地域に向けたPR活動。	9月	-	100,000	-	-		その他	6月常任理事会
地域の魅力発見事業	地域の魅力発見事業	十和田市の魅力を発見し、PRすることにより、地域社会の発展を図る。	・十和田市の魅力を発見し、PRする。	6月	400,000	0	-	-	6月例会	公益事業	3月常任理事会

公益事業	その他事業	2014予算計	2013予算計
2015予算計	2015予算計	0	0
400,000	100,000		

委員会名	拡大交流委員会	協議開催日:	H26.12.7	委員長	国分 聡	副委員長	齋下 了介
				委員	中村 二九実	酒田 志緒美	

職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2014予算	2013予算	備考	事業区分	提出期限
					公益事業	その他事業					
地域との交流共同事業	地域との交流	会員拡大を主な目的として、同世代のオブザーバーの方々と交流しながら青年会議所の魅力を発信し、会員増強をはかる。	十和田市や近隣市町村でご活躍されている方々との交流会の企画・運営。	3月13日(金)		120,000	65,000	88,000	3月例会	その他	1月常任理事会
				8月21日(金)			65,000	88,000	8月例会	その他	3月常任理事会
会員拡大	会員拡大	会員一丸となって会員拡大を行うことにより組織力の向上と地域社会への貢献を目指す。また2年、3年先を見越し15名の会員増強を目指す。	・メンバーへの拡大に対する意識徹底のため拡大ツールを拡充。 ・拡大を計画的に進めるために定期的な拡大報告を行う。 ・過去の成功年度の拡大手法を活用する。 ・OBや各方面との交流を密にし、情報入手のすそ野を広げる。 ・手法や手段にとらわれないこと積極的行動をもって拡大運動を展開する。	随時		40,000	80,000	0		その他	
会員交流事業	会員交流会	会員間の結束力や友情を深めることで、当会議所運動をより円滑に推進する。	・会員間交流をメインとした事業の企画・運営、その他。	随時		0	0	0		その他	

公益事業	その他事業	2014予算計	2013予算計
2015予算計	2015予算計	210,000	176,000
0	160,000		



LOM内通信、特別会員通信作成・発行	信作成・発行 年2回発行	正会員・特別会員に向けて情報を提供する。	各種事業や大会の告知・報告を行なう。	3月・11月	50,000	50,000	50,000		その他	
JAYCEEとしての資質向上事業	JCスクールの開催	JCのルールと歴史を学び、かつJC活動への理解を深め、資質の向上を目指す。	JCについての理解を深めるための、セミナーを開催する。	4月16日(木)	10,000	10,000	10,000	4月例会	その他	1月 常任理事会
例会の開催	例会	毎月定例会を開催する。	毎月定例会を開催する。	例会毎	0				その他	
選挙管理委員会の設置	選挙管理委員会設置	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考する。	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考するにあたり選挙管理委員会を開催する。	随時	0				その他	
					公益事業 2015予算計	0	536,000	453,500	2014予算計 2013予算計	436,000